

大阪大会<決勝> 審査講評 アナウンス部門

| 審査順 | 学校名 | 参加者 姓 | 結果 | 講評 |
|-----|-----|----------|-----|---|
| 1 | 夕陽学 | 三宅 | 264 | もう少し自然に読み下してほしい。語尾で急に音が消える。関西イントネーション。発声が不安定。身近な変化をとらえた話題はよい。アクセントに注意。文末丁寧に。サ行・ダ行に注意。「体育」「全員」の発声発音に注意。「6組」は6つの組なのか「6組」なのか？ |
| 2 | 四天 | 北野 | 269 | 発音・サ行の発音がやや甘い。内容は面白い。声が細い。もう少しまとまりで読むように。間とテンポが同じ。キーワードは立たせること。無声音を考える。 |
| 3 | 市立南 | 山本 | 4位 | 声を作りすぎている。読み方は自然。意味の切れ目で間がとれている。もう少し高低がほしい。一部平板すぎ。もっと話しかけるように。文章と文章の間に気をつけて。「伝えること」を意識して。生徒会の活動の呼びかけよくわかる。 |
| 4 | 府箕面 | 鈴木 | 274 | 読みすぎている。マイクによく乗っている。元気がある。もう少し明瞭さが必要。内容がやや幼い。音域がせまく、単調な印象。ぶつ切り感あり。もっと自然に話すように。意味の塊を捕えて。出だしが強い。 |
| 5 | 附平野 | 湯浅 | 253 | 強弱が大きくてうねって聞こえる。トーンが単調。イントネーションに注意。速い。意味が伝わらない。もっと自然に読むように。「しかし」の音が低い→この後の文は大切だからしっかり強調して。息の使い方を考える(一息で読む力を)。だいたいな連絡事項はゆっくり読む。 |
| 6 | 渋谷 | 前田 | 6位 | 声は出ている。読み下し方が不自然な個所あり。文の切れ目が強くなる場所あり。ミス4回。スピードが安定しない。ネタは面白い。発音が少し甘い。間とテンポが同じ。キーワードを立たせること。濁音を丁寧に読む。文を切りすぎている。「授業」をしっかり読む。カンでしまったのが残念。 |
| 7 | 府箕面 | 平田 | 入選 | 「コミュニケーション」の発音。抑揚がついている。内容がやや幼い。原稿もう少し工夫を。落ち着いていて聞きやすい。音域がせまく単調な印象。意味のまとまりを一息で読んでほしい。間とテンポに注意。 |
| 8 | 夕陽学 | 大橋 | 270 | 読む速さはよい。固有名詞と長母音の読み方に注意。読みすぎている。文章が長くなると節がつく。もっと高低を使ってほしい。文頭の音が低い。話しかけるようにアナウンスするともっと伝わります。大事なところは立てる。声がこもるところあり。ニュースリード不安が伝わってくる。 |
| 9 | 渋谷 | 村上 | 270 | 一音一音を発声しすぎ。音域が全体に高すぎる。高低差がないので、単調に聞こえる。メリハリをつけるように。内容がやや幼い。発音があまい。伝える意識がやや希薄。意味の塊を捕まえること。自然に発声しよう。 |
| 10 | 天王寺 | 高橋 | 5位 | 発音発声の基礎はできている。マイクによくのっている。内容にもう少し深みがほしい。よくある話題なのでもう一工夫を。文字の表面でなく内容をもっとつかんで。生徒は「セート」と発音する。語尾「～した」が強すぎる。「食堂で」の「で」が「れ」に聞こえる。修飾語の係り方が分かりにくい。ニュースリードは意味が伝わる。文頭の低すぎる場所あり。 |
| 11 | 四天 | 喜多尾 | 入選 | 文章が短くわかりやすい。「です」「ます」の「す」が消える。強弱が大きく節がつく。もっと語りかけるように。発音少し甘い。意味をつかんで読むこと。音域がせまく単調に聞こえる。読み急いでいる。語尾が慌てすぎ。「ら行」の練習を。課題でつまってしまったのが残念だった。 |

大阪大会<決勝> 審査講評 アナウンス部門

| 審査順 | 学校名 | 者参加 者 参 姓 加 | 結果 | 講評 |
|-----|-------------|-------------------|--------------|--|
| 12 | 仰 星 | 赤 澤 | 269 | 声をはりすぎ。演説のように聞こえる。内容と口調があっていいない。イントネーションに注意。うねる。ヘッドボイスが強い。内容をもっとつかんで読むこと。意味のまとまりを意識して伝える気持ちで読んでほしい。「あらしたち」ではなく「わたしたち」。文章の構成に一考必要。「手作り」を立てる。課題は、修飾語の係り方が分かりにくい。 |
| 13 | 初 芝 立 | 伊 東 | 273 | 語りかけようという意識は伝わってくる。内容はやや幼い。読みに癖はなく自然。もう少し声量がほしい。イントネーションとアクセントに注意。プチプチ切らない。同じリズムなので、緩急をつけてください。「そうじ」なのか「施設紹介」なのか。「ら行」のれんしゅうを。「イ段」と「ウ段」が混じる。 |
| 14 | 旭 | 長 谷 川 | 267 | 「行った」の「た」が強すぎる。「買い方」の「い」が聞こえない。鼻濁音の練習を。「コワイ」が「コアイ」に聞こえる。語尾が強くて伸びるため幼い印象を与える。文章が長い。発声はやや不自然。滑舌が少し甘い。意味を大きくとらえ間とテンポを考えてアナウンスすること。読みが単調。 |
| 15 | 仰 星 | 大 熊 | 271 | 「何故なら…です」の文は作り方に工夫が必要。サ行が摩擦音に聞こえる。鼻濁音をしっかり練習してください。読み方は自然。もう少しメリハリがほしい。文頭の音が低すぎる。発音滑舌がやや甘い。内容をもっとつかんで意味で読むこと。課題は単語を丁寧に読んでください。 |
| 16 | 相 愛 | 坂 井 | 272 | 声を作りすぎ。読み下しができていない。「言葉を立てる」を大切に。会話文の出だしが低すぎる。会話文が揺れすぎ。語尾が下がりきらない。少しマイクから遠い。意味の塊で伝えてください。 |
| 17 | 梅 花 | 内 田 | 2位 | 声に芯があり聞きやすい。マイクによく乗っている。社会的出来事に関心があるのがよい。内容わかりやすい。意味の塊で読むこと。「12年前」が聞きとりにくい。文の切り方を考える。息が続くところで切ってはいけない。ニュースリードは安定している。もう少しゆっくり、「新型車両」「時速」など単語をしっかりと読む。音の高低はよい。 |
| 18 | 四 天 | 岡 本 | 3位 | 声を作りすぎている。発声はやや不自然。もう少し話しかけるように。内容は面白い。意味の塊で読むこと。音域が全体的に高く、単調に聞こえる。長文が平板。「試合本番」が低い。読み方に波が大きい。言葉を立てるときはゆっくりと丁寧に読む。課題速かった。ミス2回。 |
| 19 | 被 昇 天 | 中 越 | 1位 | 発音発声の基礎ができている。、声はよく出ている。関西イントネーション。原稿もう一工夫を。ミス1回。意味を伝えようという意識はある。もう少しまとまりで読んでほしい。しっかり読めているが、読み方が単調で少し慌て気味。課題の後半が低い。 |
| 20 | 梅 花 | 桐 間 | 入選 | もう少し声に張りがほしい。マイクにもっとのせるとよくなります。内容は面白い。会話文の入りが地の文と同じになっている。読み急いでいる。イントネーションに注意。話しかけるように。テンポと間を考えてプチプチ切らないように。。意味のまとまりで読むようにしてください。文の流れにそって自然に読んだ方がよい。 |
| 21 | 仰 星 | 福 井 | TIME OVER | 内容が具体的で面白い。よく伝わる。わかりやすい。語りかける姿勢がよい。少しこもるので、発声をしっかりやるともっとマイクに乗ると思います。原稿ももう一工夫すると面白くなります。ニュースリードは意味のまとまりを意識してほしい。ミスで動揺してしまった。原稿の構成で最後の一文は一考が必要。「何を伝えるのか」を考えて最後の文を考える。 |
| 22 | 旭 | 平 井 | 入選 | 「4000冊」の言葉をしっかりと立てる。「せいとを」の「と」と「お」がひつつく。サ行が摩擦音に聞こえる。ところどころ音が聞こえなくなります。原稿としてはよいです。声に張りがほしい。マイクをうまく使ってください。内容を大きくつかむともっとうまくなります。意味を伝えようという意識を持ちましょう。助詞が上がる。課題 文末があいまいになる時がある。ら行の練習を。 |